【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第１区分
【発行日】平成20年9月4日(2008.9.4)

【公表番号】特表2004-509750(P2004-509750A)
【公表日】平成16年4月2日(2004.4.2)
【年通号数】公開・登録公報2004-013
【出願番号】特願2002-530420(P2002-530420)
【国際特許分類】
Ｂ０１Ｄ　15/00　　(2006.01)
Ｂ０１Ｄ　53/02　　(2006.01)
Ｂ０１Ｊ　 8/06　　(2006.01)
Ｂ０１Ｊ　20/06　　(2006.01)
Ｃ０２Ｆ　 1/28　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ０１Ｄ　15/00　　１０１Ｚ
Ｂ０１Ｄ　53/02　　ＺＡＢＺ
Ｂ０１Ｊ　 8/06
Ｂ０１Ｊ　20/06　　Ｂ
Ｃ０２Ｆ　 1/28　　Ｆ

【手続補正書】
【提出日】平成20年7月16日(2008.7.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】　媒体が貫流することができる装置において、該装置が水酸化鉄マトリックス中に埋め込まれた酸化鉄および／またはオキシ水酸化鉄からなる塊状の吸着媒体／反応媒体を含有することを特徴とする、媒体が貫流することができる装置。
【請求項２】　請求項１記載の装置を有する水処理装置。
【請求項３】　吸着媒体／反応媒体を製造する方法において
（ａ）水性の水酸化鉄（ＩＩＩ）懸濁液を、Ｆｅ（ＯＨ）$_2$を含む酸化鉄および／またはオキシ水酸化鉄の水性懸濁液に混入し、かつ次いで
（ｂ１）該懸濁液を乾燥させて固体の状態が得られ、かつ固体の材料を引き続き機械的に所望の形状および／または大きさへと粉砕するか、または
（ｂ２）該懸濁液を場合により前乾燥した後、半固体の状態で機械的に形状付与し、かつ引き続き（さらに）乾燥させて固体の状態が得られる
ことを特徴とする、吸着媒体／反応媒体の製造方法。